

令和 3 年度 決算 に 係 る
定 期 監 査
資 料
決 算 審 査

令和 4 年 7 月

県土整備部 河川課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	2 頁
4	役付職員の調べ	2 頁
5	主な事業に関する調べ	3 頁
6	決算資料	6 頁
7	事業別実施状況調べ	8 頁
8	予備費の充用調べ	22 頁
9	現金の取扱状況	22 頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
10	財産に関する調べ	22 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	24 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	24 頁
13	職員駐車場の管理状況調べ	24 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	24 頁
15	備品の処分状況調べ	24 頁
16	貸付金等状況調べ	24 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	25 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>雑入（河川法第67条による原因者負担金）について、前年度に比べ未収金の額は減少しているものの、依然として多額の未収金があった。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[R3調定額等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調 定 額 : 936,182,254円 ・ 収入済額 : 6,000円 ・ 未収金額 : 936,176,254円 <p>調定額のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 智頭町内の土砂崩落(H14.1)に係るもの 889,259,046円 ・ 鳥取市内の河川へのPCB流出に係るもの 46,917,208円 </div>	<p>1 原因</p> <p>①千代川（智頭町内）への土砂崩落に係る未収金 残廃土が崩落し、千代川を閉塞させたため、県が河川応急工事を実施したことによるもの</p> <p>②鳥取市内の河川へのPCB流出に係る未収金 勝部川沿いの採石場が崩落し、PCBが河川に流出したため、県が河川内の土砂を撤去したことによるもの</p> <p>2 処理方針</p> <p>①役員個人への債権について、H27から少額ずつ納付されており(H30は未納付)、R2も少額納付。引き続き粘り強く催促していく。</p> <p>②既に事業を中止しており、関連会社も事業停止中。H27年に法人代表者が死亡。R元年度は未納で、今後の回収も困難が予想。引き続き納付督促を試みつつ、不納欠損処分についても検討を進める。</p> <p>3 再発防止策 事業者への法令遵守の徹底を進めていく。</p>

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
 該当なし

3 職員の定員、現員調べ

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		4.4.1 現在	34.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	
	定員	4	4	13	13	0	0	17	17	
	現員	() 4	() 4	() 13	() 13	() 0	() 0	() 17	() 17	
	過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	臨時的 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
	会計年度 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	

4 役付職員の調べ

(令和4年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	岩下 浩之	0	3	
課長補佐(事)	横山 忠勝	3	3	
課長補佐(技)	大坪 亮太	1	3	
課長補佐(技)	伊藤 寛栄	0	3	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名		決算(見込)額	財源内訳			
			国庫支出金	起債	その他	一般財源
防災・安全交付金(河川改修)		(1,378,305)	(689,153)	(641,400)		(47,752)
		1,821,828	910,716	841,400		69,712
将来ビジョン	3 守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ (6) 災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上 道路・河川・砂防・治山・港湾等のインフラ整備と耐震化が進展し、災害に負けない強靱な県土が形成されている。					
令和新時代創生戦略	大項目 3. 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ 鳥取+rhythmリズム口 中項目 (3) まちづくり 小項目 ③ 強靱な防災基盤の構築 SDGsゴール 13 気候変動に具体的な対策を					
政策項目	安心新時代づくり ・河床掘削やため池・流木対策・建物ブロック塀耐震化など災害に強い地域づくり					
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>近年の集中豪雨により全国の中小河川では浸水被害が多発しており、本県においても平成16年9・10月台風、平成25年8・9月豪雨、平成30年台風24号等により浸水被害等が発生した。これら被害の軽減に向け、河川の断面拡幅・築堤などの改修を実施し治水安全度の向上を図るとともに、既存河川管理施設の長寿命化により、維持管理費の縮減を図っていく。</p> <p>2 事業の内容、概要</p> <p>○河川改修事業(17河川)</p> <p>由良川などの浸水常襲河川や小松谷川、勝部川などの水害リスクの高い河川において、浸水被害の防止(軽減)を目的に堤防・護岸整備等を実施。</p> <p><主要な事業箇所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・由良川(事業費C=282百万円)：護岸工 ほか ・小松谷川(事業費C=238百万円)：築堤護岸工、水路工 ほか ・勝部川(事業費C=147百万円)：護岸工 ほか <p>○特定構造物改築事業(2施設)</p> <p>河川管理施設の長寿命化やライフサイクルコストの低減を目的に、河川管理施設長寿命化計画に基づいた施設整備を実施。</p> <p><主要な事業箇所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・西大路排水機場(事業費C=176百万円)：ポンプ更新 ほか ・橋津川水門(事業費C=45百万円)：ゲート整備 ほか <p>3 事業成果(改善状況)、実施の状況</p> <p>整備目標である「近年の床上浸水被害解消や密集市街地における治水安全度の向上」に向けて、由良川(北条川放水路)や勝部川の支川である露谷川の護岸整備などを重点的に実施した。露谷川では、一定区間の整備が令和3年6月に完了し、令和3年7月豪雨において、河川からの越水を防止するなど、その効果が発揮された。</p> <p>特定構造物改築においては、長寿命化計画に基づいた適切な施設整備を実施した。</p>						

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業	(348,805)	(73,176)	(246,900)		28,729
	740,148	73,176	638,900		28,072
将来ビジョン	<p>3 守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ (6) 災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上 道路・河川・砂防・治山・港湾等のインフラ整備と耐震化が進展し、災害に 負けない強靱な県土が形成されている。</p>				
令和新時代創生戦略	<p>大項目 3. 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ 鳥取+rhythmリズム口 中項目 (3) まちづくり 小項目 ③ 強靱な防災基盤の構築 SDGsゴール 13 気候変動に具体的な対策を</p>				
政策項目	<p>安心新時代づくり ・河床掘削やため池・流木対策・建物ブロック塀耐震化など災害に強い地域 づくり</p>				
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>河川内の樹木繁茂・土砂堆積による洪水氾濫を防止するため、令和2年度に実施した巡視点 検を踏まえ再整理した要対策箇所(668箇所)の樹木伐採・河道掘削を、令和2年度に創設された「緊急浚 渫推進事業債」等を活用し実施する。</p> <p>2 事業の内容、概要</p> <p>要対策箇所(668箇所)の樹木伐採・河道掘削を実施する。 (主な実施箇所) ・樹木伐採：野坂川(鳥取市) ・河道掘削：天神川(三朝町)</p> <p>3 事業成果(改善状況)、実施の状況</p> <p>要対策箇所「668箇所」について、バックウォーター区間や重要水防区間を優先しながら 令和6年度までの解消を目指し取り組んでいる。 令和3年度予算の執行により、累計558箇所について着手済みとなった。 本対策を実施することにより、流下能力が高くなり治水安全度が向上し、出水に備えること ができた。</p>					

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
地域のみんで取り組む流域治水	3,000	1,500			1,500
将来ビジョン	3 守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ (6) 災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上 ・地域の様々な立場の人が企業・支援組織・NPO・住民組織等と平時から協働・連携して暮らし、災害時に誰一人取り残されることなく避難ができています。				
令和新時代創生戦略	大項目 3. 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ 鳥取+rhythmリズム口 中項目 (3) まちづくり 小項目 ③ 強靱な防災基盤の構築 SDGsゴール 13 気候変動に具体的な対策を				
政策項目	-				
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>気候変動による水害リスクの増大に備え、流域内のあらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」について、現在進めているハード・ソフト対策の取組をさらに深化させるため、令和3年度は、大路川流域をモデルとした取組を県関係部局、鳥取市及び地域住民と連携して検討・実施する。</p> <p>2 事業の内容、概要</p> <p>(1) 防災教育及び説明会の開催 (3,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 小学校、自治会、農業者などを対象に流域治水に係る防災教育や説明会を開催。 防災教育等に必要な教材(模型)を作成する。(農林水産部と連携) (2) 大路川流域治水協議会の設置・運営 <ul style="list-style-type: none"> 住民、行政で構成する協議会を設置し、取組みの方向性や具体的内容について検討を行う。 <p>3 事業成果(改善状況)、実施の状況</p> <p>(1) 防災教育及び説明会について 流域内の小学校での防災教育において、地域の実情に合わせた資料を作成し、身近な治水に関する取組に関する授業を実施。(倉田小、美保南小) また、貯留効果を説明するための教材を作成し、令和4年度以降の防災教育において活用を行っていく。※令和3年度は試作品の模型で実施。</p> <p>(2) 大路川流域治水協議会の設置・運営について 大路川流域治水協議会を2回、地区ごとの説明会を各地区1回開催 ・令和3年5月18日 第1回大路川流域治水協議会 会設立、地区が抱える課題の共有及び意見交換を実施 ・令和3年7月～11月 各地区での説明会 地区ごとの意見集約、流域治水に関する説明を実施 ・令和4年2月15日 第2回大路川流域治水協議会 地区説明で出た意見の共有、貯留対策効果の一例について解析結果の説明、今後の進め方について協議を実施</p> <p>意見交換の結果、田んぼダムに関する耕作者の不安解消が必要であること、また、流域治水の取組を進めていくためには、上流域(集水域)と下流域(氾濫域)とで行う事がそれぞれ違うことから、お互い理解しあい、自らできることを考え継続実施することが大切である等の意見を受けた。 そのため、田んぼダムのモデルほ場(農林水産部で実施)や市街化が進んだ地区では、地区主催でまち歩きを行い、水路に関する関心を高めていくなどの活動を進めていくこととした。</p> </p>					

6 決算資料

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算			現額			調定額 A	収入済額 B	不納 欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	計	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額	計						
	土木費負担金	33,854,000	15,872,000	(97,893,404)	(97,893,404)	(67,905,748)	(67,905,748)	(67,905,748)	(0)	(0)	(0)	
	土木使用料	270,775,000	△ 2,557,000	0	0	267,765,754	267,765,754	266,451,824	(0)	0	1,313,930	
	行政財産使用料	0	0	0	0	11,880	11,880	11,880	0	0	0	
	土木費国庫補助金	1,697,653,000	1,003,570,000	(2,924,803,640)	(2,924,803,640)	(2,735,881,528)	(2,735,881,528)	(2,735,881,528)	(0)	(0)	(0)	
	関係指定事業 国庫補助金	693,252,000	△ 42,263,000	0	0	3,283,273,238	3,283,273,238	3,283,273,238	0	0	0	
	土木費委託金	174,000	7,000	181,000	181,000	180,000	180,000	180,000	0	0	0	
	財産貸付収入	0	0	0	0	17,881	17,881	17,881	0	0	0	
	延滞金	0	0	0	0	9,270	9,270	0	(0)	0	9,270	
	繰越金	0	0	(154,435,291)	(154,435,291)	(154,435,291)	(154,435,291)	(154,435,291)	(0)	(0)	(0)	
	市町村受託事業収入	56,000,000	△ 3,969,000	0	0	51,771,770	51,771,770	51,771,770	0	0	0	
	弁償金	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	雑入	10,152,000	0	0	0	946,807,560	946,807,560	10,632,306	(0)	0	936,175,254	
	普通土木債	3,941,000,000	1,310,000,000	(4,419,000,000)	(4,419,000,000)	(4,014,500,000)	(4,014,500,000)	(4,014,500,000)	0	0	0	
	直轄事業債	242,000,000	286,000,000	0	0	5,912,500,000	5,912,500,000	5,912,500,000	0	0	0	
	合計	6,945,010,000	2,566,660,000	(7,596,132,335)	(7,596,132,335)	11,820,052,783	11,820,052,783	10,882,554,329	0	0	937,498,454	

一般会計（歳出）

（単位：円）

区分	科目	予			算		現		額			支出済額の内訳		翌年度繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	支出済額 (決算額) B	本庁	出納機関							
	土木総務 費	0	0	(0)	17,275,612	(0)	17,275,612	(0)	13,665,392	(0)	7,118,470	6,546,922	(0)	3,610,220	(0)	
	河川総務 費	2,653,965,000	479,242,000	(1,872,802,897)	(△) 24,740,300	(1,848,062,597)	4,973,084,237	(1,801,743,579)	3,636,894,953	(157,619,136)	417,354,463	3,219,540,490	(1,643,524,443)	106,299,179	(46,919,018)	
	河川改良 費	4,051,829,000	1,792,585,000	(5,268,597,351)	(△) 4,500,600	(5,264,096,751)	11,115,510,751	(4,844,149,726)	6,338,370,570	(283,131,567)	896,501,173	(4,561,018,159)	5,441,869,397	419,947,025	(419,947,025)	
	海岸保全 費	512,113,000	64,501,000	(390,732,087)	0	(390,732,087)	967,346,087	(390,711,020)	628,404,233	(12,345,120)	38,681,162	(378,365,900)	589,723,071	551,369,078	(21,067)	
	水防費	9,391,000	△ 3,370,000	(64,000,000)	1,185,360	(64,000,000)	71,206,360	(44,880,000)	49,370,263	(0)	3,021,590	(44,880,000)	46,348,673	(19,120,000)	(19,120,000)	
	直轄河川 海岸事業 費負担金	269,670,000	300,530,000	0	0	0	570,200,000	526,995,327	526,995,327	(0)	526,995,327	0	(0)	43,204,673	(0)	
	合 計	7,496,968,000	2,633,488,000	(7,596,132,335)	(△) 29,240,900	(7,566,891,435)	17,714,623,047	(7,080,884,325)	11,193,700,738	(453,095,823)	1,889,672,185	(6,627,788,502)	9,304,028,553	5,787,464,944	(486,007,110)	
				7,596,132,335	△ 11,965,288	17,714,623,047		11,193,700,738		1,889,672,185		9,304,028,553		5,787,464,944	733,457,365	

7 事業別実施状況調べ

(単位：円、%)

事業名	予算現額				計 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等	
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減							
河川総務費											
防災・安全交付金 (情報基 盤整備)	96,000,000	△ 34,000,000	3,612,900	0	65,612,900	50,145,700	15,467,200	(0)	0	76%	【事業計画】 河川監視カメラ、危機管理型水位計を設置する 【実績・成果】千代川(智頭町)ほかで実施 【繰越理由】設置場所などについて、町、地元、水防団等関係者との意見調整に不測の日数を要したため(約90日)
防災・安全交付金 (水位観測局浸水 対策)	0	0	70,000,000	0	70,000,000	27,377,676	0	(42,622,324)	42,622,324	39%	【事業計画】 水位観測局の浸水対策を行う 【実績・成果】日置川(鳥取市)ほかで実施 【不用額の理由(明許)】 検計業務により対策工法を見直した結果、事業費が減ったことによる
(主) 樹木伐採・ 河道掘削等緊急 対策事業	555,070,000	39,000,000	348,804,820	0	942,874,820	740,147,900	202,726,920	(0)	0	78%	主な事業に関する調べのとおりに 【繰越理由】 工事の実施に当たり、河川内への進入路を借地する予定だったが、地権者との交渉に不測の日数を要したため(約60日)
樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業(国補正)	0	324,000,000	698,000,000	3,892,300	1,025,892,300	701,889,000	324,000,000	(3,300)	3,300	68%	【事業計画】 河川内の樹木繁茂・土砂堆積による洪水氾濫を防止するため、要対策箇所の樹木伐採・河道掘削を行う 【実績・成果】八東川(八頭町)ほかで実施 【繰越理由】 国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため 【明許】 防災・安全交付金(河川改修)(国補正)から流用(3,892,300)
補助事務費(河川総務費)	4,800,000	△ 1,700,000	0	0	3,100,000	3,100,000	0	(0)	0	100%	

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
補助事務 費（河川 総務費） （国補 正）	0	16,200,000	34,900,000	0	51,100,000	34,900,000	16,200,000	(0)	68%	【繰越理由】 国補正により 行う工事等に ついて、年度 内完了が困難 なため
河川安 全・安心 対策推進 事業（予 防保全）	700,280,000	112,500,000	456,768,034	608,300	1,270,156,334	828,165,351	441,986,472	(3,411)	65%	【事業計画】 『老朽化等が 進んでいる護 岸等河川施 設』及び『変 状（堆積等） が生じている 河道』の対策 を行い河川の 安全・安心を 向上させる 【実績・成 果】 網屋川ほ かで対策を実 施 【繰越理由】 7月と8月に 発生した豪雨 災害により、 災害復旧業務 を優先した結 果、災害対応 に不測の日数 を要したため （約60日） 【明許】 河川 安全・安心対 策推進事業 （改修）から 流用 （608,300）
河川維持 管理費	306,803,000	15,000,000	2,200,800	3,003,000	327,006,800	295,938,577	22,458,200	(54,700)	90%	【事業計画】 河川の維持管 理に必要な対 策を行う 【実績・成 果】 堤防除 草・河川伐 開・河川区 域内塵芥処理 ・樋門等の点検 操作委託など を実施 【繰越理由】 工事の実施に 当たり、農道 を工事用道路 として利用す る予定だった が、農業関係 者との交渉に 不測の日数を 要したため （約60日） 【現年】 河 川・堤防診断 から流用 （3,003,000 ）
河川台帳 システム 運営費	2,162,000	△ 500,000	0	0	1,662,000	1,420,760	0	(0)	85%	【事業計画】 台帳システム 保守・台帳の 調製（付図 データ修正） を行う 【実績・成 果】 12付図 データを修正

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
防災情報 システム 管理運営 費	94,085,000	0	24,604,000	0	118,689,000	115,139,835	3,000,000	549,165	97%	【事業計画】 鳥取県防災情 報システムの 適切な維持・ 保守点検を行 う 【実績・成 果】システム の各種装置等 の保守点検な どを実施 【繰越理由】 新型コロナウイルス 感染症の影 響により、機 器の納品に不 測の日数を要 したため(約60 日)
海岸維持 管理費	120,493,000	0	32,637,060	28,039,000	181,169,060	111,596,100	68,531,560	1,041,400	62%	【事業計画】 海岸保全施設 の適切な維持 修繕を実施し 、施設機能の 確保及び事故 の未然防止を 図る 【実績・成 果】岩美海岸 ほかで維持修 繕を実施 【繰越理由】 測量船による 沖合施設の点 検を行う予定 だったが、漁 協との調整に 不測の日数を 要したため (約30日) 【現年】河 川・堤防診断 事業から流用 (28,039,000)
河川・堤 防診断事 業	43,320,000	0	13,875,300	△ 39,227,360	17,967,940	17,650,500	0	317,440	98%	【事業計画】 河床の経年変 化及び現況流 下能力を把握 するため、縦 横断面測量を 実施する 【実績・成 果】大谷川ほ かで測量実施 【現年】河川 維持管理費へ 流用(△ 3,003,000) 【現年】海岸 維持管理費へ 流用(△ 28,039,000) 【現年】河川 調査費へ流用 (△ 7,000,000) 【現年】水防 対策費へ流用 (△ 1,185,360)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計 A					
狐川水質浄化対策事業	16,200,000	0	0	0	(0) 16,200,000	21,425	16,178,575	(0) 0	0%	【事業計画】水質改善が課題となっている狐川において、水質浄化対策を検討・実施する 【実績・成果】狐川水質浄化対策検討会を開催し対策の検討を実施 【繰越理由】流量確保に関する対策方針について、関係者との調整に不測の日数を要したため(約60日)
ダム管理費	146,495,000	0	5,537,183	0	(5,537,183) 152,032,183	(5,056,700) 140,038,564	6,448,678	(480,483) 5,544,941	92%	【事業計画】県管理ダムの適切な管理、保守点検等を行う 【実績・成果】設備点検や維持修繕などを行い適切な管理を実施 【繰越理由】点検を実施したところ、水温計のアンテナが破損しており、部品交換のための調整が必要となったことから、不測の日数を要したため(約75日)
水辺のネットワーク再生事業	21,600,000	0	13,083,000	0	(13,083,000) 34,683,000	(10,515,400) 12,740,400	19,375,000	(2,567,600) 2,567,600	37%	【事業計画】水生生物の遊上を阻害する治水優先で整備された落差工など河川環境の連続性に支障となっている施設について、関係団体の意見を踏まえ、河川の連続性に配慮した改良を計画的に行う 【実績・成果】河内川ほかで実施 【繰越理由】7月豪雨による河川内の地形変化により、測量設計業務に不測の日数を要したため(約90日)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
避難につ なげる水 防対策事 業（鳥取 方式）	326,459,000	0	84,469,000	0	410,928,000	317,861,440	91,517,500	1,549,060	77%	【事業計画】 水防対策検討 会（令和元年 台風19号で 発生した甚大 な浸水被害を 踏まえ、本県 の課題の抽出 及び取り組む べき対策を検 討するため設 置した有識 者・関係行政 機関で構成す る会議）の検 討結果を踏ま えた対策を実 施する 【実績・成 果】堤防強化 対策を実施 【繰越理由】 新型コロナウイルス感染症 の影響により、地元関係 者との調整に 不測の日数を 要したため (約90日)
大規模漂 着流木等 処理対策 事業（海 岸）	0	5,000,000	0	0	5,000,000	2,879,620	0	2,120,380	58%	【事業計画】 豪雨に伴う出 水により発生 した県内海岸 における流木 等の異常堆積 に対して、緊 急的に流木等 の処理を実施 し、海岸保全 施設の機能回 復と海岸の保 全を図る 【実績・成 果】米子市内 の海岸で処理 を実施 【不用額の理 由（現年）】 回収・処理の 数量が当初の 見込みよりも 少なかったこ とによる
(主) 地 域のみん なで取り 組む流域 治水	5,120,000	0	0	0	5,120,000	3,000,000	2,000,000	120,000	59%	主な事業に関 する調べのと おり 【繰越理由】 新型コロナウイルス感染症 の影響により、地元関係 者との調整に 不測の日数を 要したため (約90日)
河川内流 出土砂等 緊急撤去 事業	0	0	84,310,800	△29,240,900	55,069,900	55,069,900	0	0	100%	【事業計画】 豪雨により土 砂流出が発生 した河川につ いて、河川内 に堆積し流水 を阻害してい る土砂を掘削 除去する 【実績・成 果】曳田川ほ かで実施 【明許】治山 砂防課へ所管 換配当（△ 29,240,900）

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
単県公共 事務費(河 川総務費)	37,974,000	0	0	0	(0) 37,974,000	28,761,342	0	(0) 9,212,658	76%	
不法係留 船対策事 業費	2,488,000	0	0	0	(0) 2,488,000	2,239,600	0	(0) 248,400	90%	【事業計画】 治水・景観・ 環境等の観点 から問題とな る船舶の不法 係留を解消し 、公共水域 (河川)の適 正な利用と周 辺環境の保全 を図る 【実績・成 果】橋津川で 簡易代執行を 実施
河川海岸 管理費	1,591,000	△ 269,000	0	0	(0) 1,322,000	1,320,400	0	(0) 1,600	100%	
海岸漂着 ごみ等処 理事業	37,914,000	△ 3,911,000	0	0	(0) 34,003,000	31,868,442	0	(0) 2,134,558	94%	【事業計画】 関係市町村等 と連携し、公 共海岸等の海 岸漂着ごみ等 の処分等を行 うとともに、 海岸漂着ごみ の発生の抑制 を図るため意 識啓発を行う 【実績・成 果】県内の公 共海岸におい て海岸漂着ご み等の処分を 実施するとと もに、テレビ スポットCMを 放送し発生抑 制を図った
湖山地汽 水化対策 事業	12,572,000	0	0	0	(0) 12,572,000	8,678,251	0	(0) 3,893,749	69%	【事業計画】 「湖山地将来 ビジョン」に 掲げる目標塩 分濃度の管理 と湖内の溶存 酸素を確保す るため、必要 な各種施策を 実施する 【実績・成 果】適切な湖 山水門の操作 を実施し、ビ ジョンに掲げ る湖山地の塩 分濃度管理と 溶存酸素を確 保した 【不用額の理 由(現年)】 水門操作の実 績が当初の想 定よりも少な かったことよ る
人件費継 足(河川 総務費)	52,477,000	1,184,000	0	0	(0) 53,661,000	52,771,899	0	(0) 889,101	98%	
職員人件 費	70,062,000	6,738,000	0	0	(0) 76,800,000	52,172,271	0	(0) 24,627,729	68%	【不用額の理 由(現年)】 実際の人件費 が想定よりも 少額となった ため
目 計	(0) 2,653,965,000	(0) 479,242,000	(1,872,802,897) 1,872,802,897	(△24,740,300) △ 32,925,660	(1,848,062,597) 4,973,084,237	(1,801,143,579) 3,636,894,953	(0) 1,229,890,105	(46,919,018) 106,299,179		

事業名	予算現額				計 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減						

(単位：円、%)

河川改良費										
(主) 防 災・安全 交付金 (河川改 修)	1,401,620,000	△ 105,620,000	1,365,558,375	16,473,920	2,678,032,295	1,821,828,592	852,476,802	3,726,901	68%	<p>主な事業に関する調べのとおり</p> <p>【繰越理由】(勝部川)上水道工事との工程調整に不測の日数を要したため(約90日)等</p> <p>【明許】防災・安全交付金(堰堤改良)から流用(16,473,920)</p>
防災・安全 交付金(河川改 修)(国 補正)	0	972,000,000	1,472,000,000	108,107,700	2,552,107,700	1,633,728,180	916,285,264	2,094,256	64%	<p>【事業計画】浸水被害の軽減に向け、河川の断面拡幅・築堤などの改修を実施し治水安全度の向上を図るとともに、既存河川管理施設の長寿命化により、維持管理費の縮減を図る</p> <p>【実績・成果】八東川ほかで改修等を実施</p> <p>【繰越理由】国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため</p> <p>【明許】防災・安全交付金(堰堤改良)(国補正)から流用(112,000,000)、樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業(国補正)へ流用(△3,892,300)</p>
大規模特 定河川事 業	1,060,000,000	△ 160,000,000	437,692,784	0	1,337,692,784	693,312,014	639,813,495	4,567,275	52%	<p>【事業計画】浸水被害の軽減に向け、排水機場、橋梁等の構造物の改築を進める</p> <p>【実績・成果】清水川排水機場ほかで実施</p> <p>【繰越理由】(水貫川)工事に伴い発生する残土の流用について、流用先との工程調整に不測の日数を要したため(約60日)等</p>
大規模特 定河川事 業(国補 正)	0	1,076,000,000	158,000,000	0	1,234,000,000	225,614,900	1,008,384,800	300	18%	<p>【事業計画】浸水被害の軽減に向け、排水機場、橋梁等の構造物の改築を進める</p> <p>【実績・成果】西大路排水機場ほかで実施</p> <p>【繰越理由】国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため</p>

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
防災・安全交付金 (堰堤改良)	448,200,000	△ 219,060,000	275,738,900	△ 16,473,920	488,404,980	252,599,600	223,755,100	12,050,280	52%	<p>【事業計画】 点検結果や健全度評価を踏まえ策定したダム長寿命化計画に基づき、保全対策を実施する</p> <p>【実績・成果】佐治川ダムほかで設備改良工事等を実施</p> <p>【繰越理由】 新型コロナウイルス感染症の影響による機器の納品の遅延により、工事完成までに不測の日数を要したため(約60日)</p> <p>【不用額の理由(明許)】 入札不調及び本事業の残額を他事業へ流用したことによる国費率の差で生じる差額</p> <p>【明許】 防災・安全交付金(河川改修)へ流用(△16,473,920)</p>
防災・安全交付金 (堰堤改良)(国補正)	0	82,160,000	1,056,763,000	△ 112,000,000	1,026,923,000	584,033,894	82,160,000	360,729,106	57%	<p>【事業計画】 点検結果や健全度評価を踏まえ策定したダム長寿命化計画に基づき、保全対策を実施する</p> <p>【実績・成果】 賀祥ダムほかで設備改良工事等を実施</p> <p>【繰越理由】 国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため</p> <p>【不用額の理由(明許)】 入札不調及び本事業の残額を他事業へ流用したことによる国費率の差で生じる差額</p> <p>【明許】 防災・安全交付金(河川改修)(国補正)へ流用(△112,000,000)</p>

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
防災・減 災対策等 強化事業 推進費 (堰堤改 良)	0	0	(60,000,000) 60,000,000	0	(60,000,000) 60,000,000	(30,352,300) 30,352,300	0	(29,647,700) 29,647,700	51%	【事業計画】 ダムに係る防 災情報を、河 川管理者とダ ム管理者等と の間で共有す る体制を構築 することで、 事前放流の状 況把握、洪水 時の緊急対応 等の迅速化、 防災体制の強 化に繋げる 【実績・成 果】鳥取県防 災情報システ ムの改修(ダ ム情報追加) などを実施 【不用額の理 由(明許)】 必要な対策を 行った結果、 想定より少額 となったため
治水対策 調査費	0	10,000,000	0	0	(0) 10,000,000	658,300	9,341,700	(0)	7%	【事業計画】 災害対策基本 法等の改正 (令和3年4 月)を背景 に、住民避難 に資する浸水 予測システ ムの構築をは じめ流域治水 など全県的な 治水対策を検 討する 【実績・成 果】北条川に おける検討を 実施 【繰越理由】 新型コロナウイルス感染症 の影響によ り、地元と意 見調整に不測 の日数を要し たため(約90 日)等
社会資本 整備総合 交付金 (広域連 携)	200,000,000	0	(116,482,062) 116,482,062	0	(116,482,062) 316,482,062	(116,482,062) 221,528,520	94,953,542	(0)	70%	【事業計画】 湖山地の環境 改善を図るた め、護岸整備 や湖内のヘド ロ対策を行う 【実績・成 果】なぎさ護 岸工などを実 施 【繰越理由】 本工事に使用 する砂の受け 入れについ て、搬出元工 事との調整に 不測の日数を 要したため (約180日)
補助事務 費(河川改 良費)	150,141,000	△ 12,612,000	0	0	(0) 137,529,000	137,529,000	0	(0)	100%	
補助事務 費(河川改 良費)(国 補正)	0	112,550,000	(132,020,000) 132,020,000	0	(132,020,000) 244,570,000	(132,020,000) 132,020,000	112,550,000	(0)	54%	【繰越理由】 国補正により 行う工事等 について、年 度内完了が困 難なため
人件費継 足(河川改 良費)	349,012,000	△ 3,864,000	0	0	(0) 345,148,000	214,866,352	0	(0)	62%	【不用額の理 由(現年)】 実際の人件費 が想定よりも 少額となった ため

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
河川安 全・安心 対策推進 事業（改 修）	319,500,000	45,000,000	175,436,730	△608,300	539,328,430	309,460,623	229,673,600	194,207	57%	【事業計画】 鳥取県地域防 災計画で指定 される重要水 防区域又は災 害危険箇所 において、重大 被害が発生す るおそれのある箇所・災害 危険箇所の解 消を目的とし て、河川改修 を実施する 【実績・成 果】不入岡川 ほかで改修を 実施 【繰越理由】 （橋本川）試 掘の結果想定 よりも湧水が 多く、止水を 含めた仮設工 の詳細設計に 不測の日数を 要したため （約60日）等 【明許】河川 安全・安心対 策推進事業 （予防保全） へ流用（△ 608,300）
河川調査 費	61,356,000	0	18,905,500	7,000,000	87,261,500	23,207,700	56,376,800	7,677,000	27%	【事業計画】 河川管理及び 整備に必要な 河川整備基本 方針及び河川 整備計画の策 定、各種河川 調査等を行う 【実績・成 果】勝部川河 口対策の検討 などを実施 【繰越理由】 （名和川）環 境調査につい て、有識者へ のヒアリング の結果、追加 で調査を実施 することとし 、その調査に 不測の日数を 要したため （約180日） 等 【現年】河 川・堤防診断 事業から流用 （7,000,000 ）
単県公共 事務費（河 川改良費）	6,000,000	0	0	0	6,000,000	5,858,825	0	141,175	98%	

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
市町村等 受託事業 (河川)	56,000,000	△ 3,969,000	0	0	52,031,000	51,771,770	0	259,230	100%	【事業計画】 河川改修事業 に伴う八頭町 などからの道 路等の工作物 の改築事業な どを河川管理 者で受託し、 河川改修事業 と当該改築等 の工事を同時 施工すること で、効率的執 行を図るもの 【実績・成 果】八東川河 川改修工事に 伴う八頭町道 の拡幅工事な どを実施
目 計	(0) 4,051,829,000	(0) 1,792,585,000	(5,268,597,351) 5,268,597,351	(△4,500,600) 2,499,400	(5,264,096,751) 11,115,510,751	(4,844,149,726) 6,338,370,570	(0) 4,225,771,103	(419,947,025) 551,369,078		

(単位:円、%)

海岸保全費

防災・安 全交付金 (海岸)	248,000,000	△ 58,000,000	82,540,660	0	272,540,660	159,916,177	112,623,423	1,060	59%	【事業計画】 海岸保全施設 (人工リー フ)の新設・ 改良等により 海岸侵食の防 止を図るとと もに、予防保 全型の維持管 理の導入、施 設に必要な防 護機能の確 保、維持管理 費の縮減や平 準化を図り、 効率的・効果 的な維持管理 を図る 【実績・成 果】岩美海岸 (陸上地区) ほかで実施 【繰越理由】 【岩美海岸 (陸上地 区)】新型コ ロナウイルス 感染症の影響 により、資材 の納品に不測 の日数を要し たため(約 120日)等
防災・安 全交付金 (海岸) (国補 正)	0	120,000,000	220,000,000	0	340,000,000	219,996,700	120,000,000	3,300	65%	【事業計画】 海岸保全施設 (人工リー フ)の新設・ 改良等により 海岸侵食の防 止を図るとと もに、予防保 全型の維持管 理の導入、施 設に必要な防 護機能の確 保、維持管理 費の縮減や平 準化を図り、 効率的・効果 的な維持管理 を図る 【実績・成 果】岩美海岸 (陸上地区) ほかで実施 【繰越理由】 国補正により 行う工事等 について、年 度内完了が困 難なため

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
補助事務 費(海岸保 全費)	13,940,000	△ 2,900,000	0	0	(0) 11,040,000	11,040,000	0	(0) 0	100%	
補助事務 費(海岸保 全費)(国 補正)	0	6,600,000	(12,360,000) 12,360,000	0	(12,360,000) 18,960,000	(12,345,120) 12,345,120	6,600,000	(14,880) 14,880	65%	【繰越理由】 国補正により 行う工事等に ついて、年度 内完了が困難 なため
人件費継 足(海岸保 全費)	18,226,000	△ 1,199,000	0	0	(0) 17,027,000	10,001,149	0	(0) 7,025,851	59%	【不用額の理 由】実際の人 件費が想定よ りも少額と なったため
サンドリサ イクル推進 事業	211,047,000	0	(11,208,187) 11,208,187	0	(11,208,187) 222,255,187	(11,207,160) 149,582,647	72,580,313	(1,027) 92,227	67%	【事業計画】 「鳥取沿岸の 総合的な土砂 管理ガイドラ イン」に基づ きPDCAサイク ルの実施によ り新たな知見 を蓄積し、継 続的な土砂管 理・砂浜海岸 保全を実施す る 【実績・成 果】塩見川ほ かで河床掘削 (サンドリサ イクル)工事 を実施 【繰越理由】 サンドリサイ クルの実施に あたり、養浜 位置や土砂の 運搬経路につ いて関係者と の調整に不測 の日数を要し たため(約60 日)
単県公共 事務費(海 岸保全費)	900,000	0	0	0	(0) 900,000	900,000	0	(0) 0	100%	
美しい海 辺保全対 策事業	0	0	(12,376,840) 12,376,840	0	(12,376,840) 12,376,840	(12,376,840) 12,376,840	0	(0) 0	100%	【事業計画】 サンドリサイ クルにより砂 浜保全に取り 組んでいる海 岸において、 背後地の防護 のための景観 に配慮した浜 崖対策を実施 する 【実績・成 果】陸上海岸 で実施

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
気高海岸 侵食対策 事業	0	0	(52,246,400) 52,246,400	0	(52,246,400) 52,246,400	(52,245,600) 52,245,600	0	(800) 800	100%	【事業計画】 令和元年12月 27日から令和 2年1月2日に かけて冬季高 波浪により侵 食被害が発生 した気高海岸 について、国 土交通省（道 路管理者）が 国道9号の復 旧工事を行う が、これに併 せて県（海岸 管理者）が侵 食対策を講じ るもの 【実績・成 果】気高海岸 で侵食対策工 事を実施
気候変動 に適応す る砂浜保 全対策事 業	20,000,000	0	0	0	(0) 20,000,000	0	20,000,000	(0)	0%	【事業計画】 気候変動に関 する政府間パ ネルの報告書 による今後の 気候変動（温 暖化）の予測 を踏まえ、本 県砂浜海岸に おける将来的 な平均海面水 位をシミュ レーション し、その適応 策や、ガイド ラインに基づ いた対策強化 等について検 討する 【実績・成 果】 【繰越理由】 気候変動によ る海面上昇を 踏まえた将来 的な砂浜地形 の予測につい て、その予測 手法の検討に 不測の日数を 要したため （約180日 間）
目 計	(0) 512,113,000	(0) 64,501,000	(390,732,087) 390,732,087	(0) 0	(390,732,087) 967,346,087	(390,711,020) 628,404,233	(0) 331,803,736	(21,067) 7,138,118		

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、繰 越、不用額の 理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					

(単位：円、%)

水防費

水防対策費	9,391,000	△ 3,370,000	64,000,000	1,185,360	71,206,360	49,370,263	0	21,836,097	69%	【事業計画】 鳥取県水防訓練・水防講習会の実施や水防資器材の補充など水防体制・避難体制整備等の対策を実施する 【実績・成果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から県水防訓練・水防講習会の現地開催は見送り、テキスト講習に変更したものの、排水ポンプ車の購入(明許)・水防資器材の補充などを実施 【不用額の理由(明許)】 排水ポンプ車購入費の請負差額による 【現年】 河川・堤防診断事業から流用(1,185,360)
目計	(0) 9,391,000	(0) △ 3,370,000	(64,000,000) 64,000,000	(0) 1,185,360	(64,000,000) 71,206,360	(44,880,000) 49,370,263	(0) 0	(19,120,000) 21,836,097		

(単位：円、%)

直轄河川海岸事業負担金

直轄河川海岸事業負担金	269,670,000	121,970,000	0	0	391,640,000	391,455,327	0	184,673	100%	【事業計画】 河川法及び海岸法の規定に基づき、国が実施する直轄河川・海岸事業に係る経費の一部について県が負担するもの 【実績・成果】 国土交通省が千代川ほかで河川改修や河川工作物(樋門・樋管等)の改修などを実施
直轄河川海岸事業負担金(国補正)	0	178,560,000	0	0	178,560,000	135,540,000	0	43,020,000	76%	【事業計画】 河川法及び海岸法の規定に基づき、国が実施する直轄河川・海岸事業に係る経費の一部について県が負担するもの 【実績・成果】 国土交通省が千代川ほかで河川改修などを実施 【不用額の理由(現年)】 国認証減による
目計	(0) 269,670,000	(0) 300,530,000	(0) 0	(0) 0	(0) 570,200,000	(0) 526,995,327	(0) 0	(0) 43,204,673		

(単位：円、%)

土木総務費

県土総務管理運営費	0	0	0	17,275,612	17,275,612	13,665,392	0	3,610,220	79%	県土総務課から所管替え配当 (17,275,612)
目計	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 17,275,612	(0) 17,275,612	(0) 13,665,392	(0) 0	(0) 3,610,220		
合計	(0) 7,496,968,000	(0) 2,633,488,000	(7,596,132,335) 7,596,132,335	(△29,240,900) △ 11,965,288	(7,566,891,435) 17,714,623,047	(7,080,884,325) 11,193,700,738	(0) 5,787,464,944	(486,007,110) 733,457,365		

(注) 上段：繰越額

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 現金の取扱状況 該当なし

10 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況		本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	異動日	面積(m ²)	価額(円)	面積(m ²)		価額(円)
行政財産	河川管理用通路	鳥取市湖山町	7,848.01	不明	R			7,848.01	不明	
	湖山池水質浄化関連用地	鳥取市湖山町南5丁目	6,685.13	不明	R			6,685.13	不明	
	計		14,533.14	0		0.00		14,533.14	0	
普通財産	(元)羽合ひかり園	湯梨浜町大字光吉	2,973.00	不明	R			2,973.00	不明	
	計		2,973.00	0		0.00		2,973.00	0	
合計			17,506.14	0		0.00		17,506.14	0	

イ 建物

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況		本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	異動日	面積(m ²)	価額(円)	面積(m ²)		価額(円)
行政財産	佐治川ダム管理事務所	鳥取市佐治町屋際	382.04	82,282,782	R			382.04	82,282,782	
	賀禰ダム管理事務所	西伯郡南部町下中谷	494.07	106,400,000	R			494.07	106,400,000	
	湯見川排水ポンプ車庫	鳥取市福部町中	95.20	11,653,320	R			95.20	11,653,320	
行政財産	真郷ダム管理事務所	真伯郡湯梨浜町別所	285.00	74,672,850	R			285.00	74,672,850	
	朝鍋ダム管理事務所	西伯郡南部町鶴田	235.08	50,925,000	R			235.08	50,925,000	
	教急内水排水ポンプ格納基地	鳥取市伏野	335.88	89,767,590	R			335.88	89,767,590	
計			1,827.27	415,701,542		0		1,827.27	415,701,542	
合計			1,827.27	415,701,542		0		1,827.27	415,701,542	

ウ 山林
 エ 不動産売却
 オ 財産の交換
 カ 不動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
 キ 建物権
 } 該当無し

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）

(ア) 異動状況

(令和4年3月31日現在)

区 分	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
特許権	0件	1件		1件	特許権名称:水底土砂除去装置および水底土砂除去工法(国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所と共有) 令和3年度中に技術企画課から所管所属を移したもの
合 計	0件	1件		1件	

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(令和4年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出損金	円 2,600,000	円 0	円 0	円 2,600,000	一般財団法人 ダム技術センター	
"	10,000,000	0	0	10,000,000	一般財団法人 河川情報センター	
"	2,500,000	0	0	2,500,000	公益財団法人 リバーフロント整備 センター	
合 計	15,100,000	0	0	15,100,000		

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和4年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 44	枚 0	枚 0	枚 44	
		円		

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 決算資料提出データベースに掲載済

11 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
 土地

行政・普通財産の区分	貸付目的(使用許可)	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	電機通信線路設備	鳥取市湖山町南5丁目704	電柱1本 支柱1本	R2.3.2	H22.4.1	R2.4.1~ R7.3.31	月額・年額 3,460	3,460	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話株式会社 鳥取支店長	文書ID 19-00281025
	電機通信線路設備	鳥取市湖山町南5丁目704	電柱1本	R2.3.2	R1.6.26	R2.4.1~ R7.3.31	月額・年額 1,500	1,500	鳥取市新物品治町1-6 中国電力株式会社鳥取営業 所長	文書ID 19-00256148
	電機通信線路設備	鳥取市湖山町南5丁目714-5ほか2箇所	電柱3本 支柱1本	R3.3.25	H23.4.1	R3.4.1~ R8.3.31	月額・年額 6,920	6,920	鳥取市新物品治町1-6 中国電力ネットワーク株式会社	文書ID 20-00273441
	電機通信線路設備	鳥取市伏野1545-6	本柱1本 支柱1本	H30.2.6	H25.3.4	H30.4.1~ R5.3.31	月額・年額 686	686	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話株式会社 鳥取支店長	文書ID 17-00249071
計								12,566		
合計								12,566		

イ 建物 該当なし

(2) 物品 該当なし

- 12 借受不動産明細調べ
- 13 職員駐車場の管理状況調べ
- 14 寄附物件の受納状況調べ
- 15 備品の処分状況調べ
- 16 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等
(1) 業務に関する意見・要望等
特になし

--

(2) 監査委員事務局に対する要望等
特になし

--